【 診療科：血液内科】
【 レジメン登録番号：IG-128 】

〈 DLd皮下注療法 〉

【1～2コース】

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)														
			1	2	・・・	8	9	・・・	15	16	・・・	21	22	23	・・・	28
ダラキューロ	15mL/body	s.c.	○			○			○				○			
レナデックス錠	20mg/body/day	p.o.	○	○		○	○		○	○			○	○		
レナリドミド	25mg	p.o.	○	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	○				

【3～6コース】

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)														
			1	2	・・・	8	9	・・・	15	16	・・・	21	22	23	・・・	28
ダラキューロ	15mL/body	s.c.	○						○							
レナデックス錠	20mg/body/day	p.o.	○	○		○	○		○	○			○	○		
レナリドミド	25mg	p.o.	○	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	○				

【7コース以降】

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)														
			1	2	・・・	8	9	・・・	15	16	・・・	21	22	23	・・・	28
ダラキューロ	15mL/body	s.c.	○													
レナデックス錠	20mg/body/day	p.o.	○	○		○	○		○	○			○	○		
レナリドミド	25mg	p.o.	○	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	○				

【1コース期間：28日】　　　　【総コース数：制限無し】

【適応癌種：多発性骨髄腫 】
【時期： 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【1～2コース】

Rp	薬剤名	投与経路(速度)	投与日
Rp.1	ダラキューロ 15mL/body	s.c.(3～5分で投与)	day1,8,15,22
Rp.2	レナデックス錠 20mg/body	分1 p.o.(朝食後)	day 1, 2, 8, 9, 15, 16, 22, 23
Rp.3	レナリドミド 25mg	分1 p.o.(朝食後)	day1～21

【7コース以降】

Rp	薬剤名	投与経路(速度)	投与日
Rp.1	ダラキューロ 15mL/body	s.c.(3～5分で投与)	day1
Rp.2	レナデックス錠 20mg/body	分1 p.o.(朝食後)	day1,2,8,9,15,16,22,23
Rp.3	レナリドミド 25mg	分1 p.o.(朝食後)	day1～21

【3～6コース】

Rp	薬剤名	投与経路(速度)	投与日
Rp.1	ダラキューロ 15mL/body	s.c.(3～5分で投与)	day1,15
Rp.2	レナデックス錠 20mg/body	分1 p.o.(朝食後)	day1,2,8,9,15,16,22,23
Rp.3	レナリドミド 25mg	p.o.(朝食後)	day1～21

【参考文献：N Engl J Med 2016;375:1319-31、Haematologica/107 October 2022 2408-2417、ダラキューロ配合皮下注添付文書 】

【備考：ダラキューロによる infusion reaction を軽減させるため、
本剤投与開始１～3時間前に副腎皮質ホルモン、解熱鎮痛剤及び抗ヒスタミン剤、モンテルカスト錠10mgの前投薬を行う。】